

平成30年度開設予定大学等一覧

1 大学を設置するもの 5校

平成29年8月

区分	大学名	学部・学科等名	入学 定員 (人)	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
公立	公立小松大学	生産システム科学部 生産システム科学科 保健医療学部 看護学科 臨床工学科 国際文化交流学部 国際文化交流学科	80 50 30 80	石川県小松市	小松市	<p>・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p> <p>・「インターンシップ」及び「地域実習」の教育効果を高めるためには担当教員が十分に関わることが重要だが、一方で、研究に従事する時間の確保が困難になる等の弊害も考えられるため、関係する委員会、各センター及び各教員の役割分担や責任の所在を明確に設定する等により、担当教員の研究時間の確保に努めること。 (国際文化交流学科)</p> <p>・「インターンシップ」と「地域実習」の学修目的の違いが分かりづらいため、学生がこれらの科目の学修目的を正しく理解した上で、履修ができるよう十分に周知すること。(国際文化交流学科)</p> <p>・「観光社会学」については、観光学の基幹科目となることから、専門的知識のある教員を専任として確保できるよう努めること。(国際文化交流学科)</p> <p>・運動場及び体育館が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。(看護学科、臨床工学科、国際文化交流学科)</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(生産システム科学科、臨床工学科)</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(看護学科、国際文化交流学科)</p>	<p>小松短期大学（廃止） 地域創造学科 (△120) ※平成30年4月学生募集停止 専攻科 臨床工学専攻科 (△20) 診療情報管理専攻科 (△40) ※平成32年4月学生募集停止</p>
〃	長野県立大学	グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科 健康発達学部 食健康学科 こども学科	170 30 40	長野県長野市	長野県	<p>・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p> <p>・地域において国際的な視野をもって課題解決を行うという養成する人材像に対して適切な科目配置になっていることについて、カリキュラム・ポリシーとの関連を含め、志願者等に対して適切に周知すること。(グローバルマネジメント学科)</p>	<p>長野県短期大学（廃止） 多文化コミュニケーション学科 (△120) 生活科学科 (△80) 幼児教育科 (△40) ※平成30年4月学生募集停止</p>

区分	大学名	学部・学科等名	入学 定員 (人)	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
	(長野県立大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・国内実地研修について、海外実地研修の代替措置であることに鑑み、同等の教育効果が得られるように更に充実すること。その際、成績評価方法、語学学修の方法などを工夫するとともに、企業訪問については、事前に訪問先や目的等を学生に周知すること。(グローバルマネジメント学科) ・海外実地研修の成績評価方法については不明確な部分があるため、学生によるプレゼンテーションの配点などをシラバスに明記すること。(グローバルマネジメント学科) ・「聴いて内容の主要な点を理解できるレベルの英語力」をカリキュラム・ポリシーの中で記載しているが、「英語集中プログラム」の目標である「読む・聞く・書く・話すの4技能を有機的に使いこなす」能力の一部のように思われるため、カリキュラム・ポリシーと授業科目の到達目標が整合しているか改めて検証し、必要に応じてカリキュラム・ポリシーを見直すなど、本学の掲げる教育目標が一貫性のあるものとなるように留意すること。(グローバルマネジメント学科) ・運動場が別地にあることから、教育に支障がないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。(食健康学科) 	
私立	育英大学	教育学部 教育学科 児童教育専攻 スポーツ教育専攻	50 50	群馬県高崎市	学校法人 群馬育英学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 	

区分	大学名	学部・学科等名	入学定員 (人)	位置	設置者	留意事項	備考
私立	東京通信大学	情報マネジメント学部 情報マネジメント学科 (通信教育課程) (3年次編入学定員)	400 200	東京都新宿区	学校法人 日本教育財団	<p>・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p> <p>・経済・経営学関係の科目の前提となる入門科目について必修としたことで、教育内容の体系的性は担保された一方で、例えば経営学入門は流通関係の理論に特化しているような説明となっているなど、導入科目として不十分な点があることから、科目内容を充実するよう努めること。(情報マネジメント学科)</p> <p>・コンテンツやラーニングマネジメントシステムは開設時に確実に運用ができるように事前の試行を行うなど万全を期すこと。また、開設以降も随時コンテンツや運用の改善を図れるような仕組みを構築し、十分な教育効果をあげることができるように工夫すること。</p> <p>・通信教育の質の保証においては、教材の準備のみでなく授業の双方向性を担保することが重要であり、インストラクショナルデザイナーの十分な管理のもとでコース設計を行う必要がある。専任教員がインストラクショナルデザイナーを兼ねる計画であるため、十分な役割が果たせるか懸念されることから、インストラクショナルデザイナーが授業設計に十分に関われるような体制を構築し、着実に実施すること。</p> <p>・通信教育の質の保証や教員の負担軽減のためには指導補助者の役割が重要であるが、指導補助者の業務時間数の試算が適切か懸念があるため、実際の運用において継続的に指導補助者の業務を検証し、かつ、常勤の指導補助者の増員やFD等による質の充実を図り、適切な指導補助体制を構築すること。</p> <p>・メディア教育支援センターを十分に活用し、学生への支援や履修指導を充実することが重要であるため、eポートフォリオの適切な運用、教員のラーニングマネジメントシステム活用のリテラシーの向上、オフィスアワーの拡充等について、開設以降の実態を踏まえて不断に見直しつつ、学生支援に十分な体制を構築すること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(情報マネジメント学科)</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(人間福祉学科)</p>	

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考	
	(東京通信大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・理事及び評議員の構成が本法人関係者に偏っていることから、学校法人の運営に多様な意見を取り入れ、経営機能の強化に資するよう、私立学校法の趣旨を踏まえ、外部理事及び外部評議員を選任することについて検討すること。 ・大学を設置する学校法人としてふさわしい監事監査の在り方について検討すること。 ・事業活動支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実向上に取り組むこと。 		
私立	新潟食料農業大学	食料産業学部 食料産業学科	180	新潟県新潟市 新潟県胎内市	学校法人 新潟総合学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・認可後に補助金（新潟県、新潟市、胎内市）が収納予定であることから、収納後、速やかにその旨を報告すること。 		
計	5 校	7学部 9学科 〔通信教育課程〕 (3年次編入学定員) 2学部 2学科	760 400 800	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況 短期大学 △ 420				

(注) 「備考」欄の()書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

2 短期大学を設置するもの 1校

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
私立	仙台赤門短期大学	看護学科	80	宮城県仙台市	学校法人 赤門宏志学院	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から短期大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・「小児看護学実習Ⅰ」及び「小児看護学実習Ⅱ」について、健康な小児の発達を学んだ後に医療を必要とする子供について学ぶことが一般的であるが、医療を必要とする子供を学んだ後に健康な小児の発達について学ぶことでどのような教育効果があるのか、科目の体系的な観点も含めてシラバス等で学生に明示すること。 ・理事会を適切に開催するとともに、常勤理事会議について、規則等に定める等、適切に運用すること。 ・短期大学を設置するにあたり、監事監査の充実に努めること。 ・学校法人及び新設短期大学の業務を適切に執行するための事務処理体制について計画通り整備すること。 ・完成年度における法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、収支の均衡を前提とした中長期的な財政計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。 	
計	1 校	1 学科	80	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況			

3 大学院大学を設置するもの 1校

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 員 (人)	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
私立	大学院大学至善館	イノベーション経営学院 イノベーション経営専攻（P）	80	東京都中央区	学校法人 至善館 申請者 一般財団法人大学院大学至善館 設立準備財団	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的、さらに理論と実務を架橋して高度専門職業人の養成に特化した教育を実施するという専門職大学院の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。さらに、大学院大学を設置できるのは、教育研究上特別の必要がある場合とされていることに照らし、その必要性を十分に踏まえた教育研究活動及び大学運営に留意すること。 ・大学院大学としての教育研究環境を一層向上させるため、研究室、図書等の施設設備の充実に努めること。 ・学校法人の運営にあたって評議員会を適切に実施するとともに、学校法人及び新設大学の業務を適切に執行するための事務処理体制について確実に整備すること。 	学校教育法第99条第2項に規定する専門職大学院の設置
計	1 校	1 研究科（P） 1 専攻	80	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況			